

校長室だより

至

福



VOL. 5
(R 6. 8. 29)

いよいよ2学期が始まりました。



8月26日(月)、朝から気温は32℃を越え、真夏を感じさせる日差しの中、大きな荷物を両手に持ち、汗をいっぱいかきながらも、子ども達は、目を輝かせ、元気に登校してきました。久しぶりに登校してきた子ども達の体調が心配だったので、始業式は、急遽、体育館から各教室でのTV放送に変更して行いました。2年生に1名の転入生と新しい職員2名が加わり2学期がスタートしました。

給食調理員 岡本 明子 (中洲小学校から)

生活支援員 森脇 愛梨 (新規の採用) の2名の職員です。

どうぞよろしくお願いいたします。

数名の欠席者はおりましたが、約600人の全校児童が、大きなケガや事故もなく元気に2学期を迎えることができ、その喜びをしっかりと伝えました。長期の休業中、保護者や地域の皆様方が、お子様の日々の体調管理と熱中症予防、地域での過ごし方や交通安全等に細心の注意を払っていただいたからこそだと思います。心より感謝申し上げます。

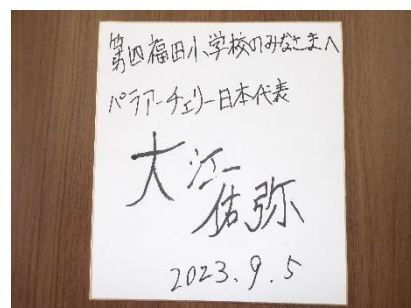
今年は、オリンピックイヤーの夏休みでした。中でも、男子体操に出場した『岡 慎之助』選手の活躍は、日本中が、歓喜に沸き、日本国民に元気を与えてくれました。しかも、岡山県出身者であることに、私たちは誇りを感じるとともに、将来を担う子ども達にも勇気と希望を与えてくれました。

また、8月28日(水)からは、パラリンピックが始まりました。

アーチェリー日本代表として出場する「大江 佑弥(おおえ ゆうや)」

選手は倉敷市出身の方で、昨年、外部講師として本校に来られ、6年生

に「障がいと向き合って社会生活を送ることの苦労や思い」「夢に向かっ



て弛まぬ努力を続けることの尊さ」についてお話しいただきました。是非とも、力を出し切って頑張っ
て欲しいと願っています。ご家庭でも競技に関心を
もち、応援していただけると嬉しいです。



1年間で一番期間の長い2学期が、子ども達にとって有意義なものとなりますよう、職員一同、子ども達と共に学び、全力で児童の頑張りを応援していきたいと思います。

自然災害への備えを！！

8月8日16時43分、宮崎県沖の日向灘を震源とする地震が発生し「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が初めて発表されました。幸い、その後、倉敷市では大きな地震は起こっていませんが、起こる可能性は、間違いなく高まっているのではないのでしょうか。防災への備えや防災意識を高める必要性を改めて感じる出来事だったように思います。2学期を迎えるにあたり、職員に対し地震が起きた時の避難経路の確認や子ども達を守る行動の再確認を行いました。

また、現在、台風10号は非常に強い勢力で金曜日から土曜日にかけ岡山に最接近するおそれが高まっています。これまでに経験したことのないような暴風、高波、高潮、記録的な大雨になるおそれがあるとも言われています。学校では、子どもの安全を第一に考え、危険個所の確認や雑巾かけ、コーン等、屋外にあり風で飛びやすいものを屋内に片づけているところです。登下校においても、強風時には帽子はかぶらなくてもよいことや傘に注意すること、用水から離れて歩くことなど子ども達に指導しています。明日（30日）は、倉敷市立学校園は、「一斉臨時休業」となります。ご家庭におかれましても、今後の気象情報を注視していただき、適切な対応と子ども達の安全の確保をお願いいたします。